

令和6年度 第10回 市民活動支援センター運営委員会

	令和7年2月15日(土) 14時00分～16時00分							
会 場	市民プラザあくろす1階コミュニティルーム							
運 営 委 員	会場	村上 むつ子	会場	平澤 和哉	会場	横山 真理	会場	水田 征吾
	会場	毛利 勝	会場	小松 明日香	欠席	原島 秀一	会場	石井 洋子
	欠席	阿部 秀樹	会場	浜本 雅樹	会場	石正 房江	会場	安藤 雄太
	会場	佐竹 澄子	欠席	吉田 真也	会場	松谷 知彦	会場	田村 敦史
	会場	ニンファ・ジャヤマーンナ						
事務局	橋本、北島							

1 1分間近況報告（各委員）14：00～14：30

各委員より近況報告を行った。

2（報告事項） 14：30～14：45

(1)最近の市民活動支援センターの様子について

【事務局】

- ・一般貸し出しパソコンの利用状況とその後の対策について経過報告

(2)来季の運営委員について

- ・第11期運営委員会の任期が令和7年3月31日をもって満了となることから、次期運営委員の依頼、選任を実施していく。
- ・センター長を通じて、委員全員に聞き取りをさせていただきたい旨を依頼する。

3【協議事項】 14：45～15：35

(1)令和7年度事業計画（案）の承認

【委員より】

- ・事業計画（案）に記される、「中長期運営方針」基本理念の実現において記載される企業との取り組みに関しては、運営委員として協力ができる部分を模索したいと思う。一方で先行事例や他市事例などにも目を向ける機会があって良いと感じる。
- ・センターが具体的にどのような役割や機能を担うべきかについて、具体的な検討を運営委員会内でも議論が活発にもたれると良い。

(2)令和7年度予算（案）の承認

【委員より】

- ・予算編成は難しいと思うが、今年度新たに計上した「災害ボランティアに関するアプリケーションの導入」は、他を削って捻出するのではなく、必要な物は必要だと要求するべきではないか。併せて根拠も提示しなくてはならないため、総じて事業計画もより具体的であることが望まれるため、難しいが頑張りたい。
- ・先行事例や他市事例を視察することを必要だと感じている。このため運営委員会が視察に赴けるような少額の交通費を予算計上することはできないだろうか。

4 【協議事項】 15:35～15:55

えんがわフェスタについて

(1)部会ごとの振り返り

(2)全体共有

- ・部会によって参加者の数の違いが大きかった。
- ・子ども部会を希望していた世帯が1部のみで帰宅するケースもしばしば見られた。
- ・全体的な時間設計などは今後一考しても宜しいかもしれない。
- ・一方で、「餅つき」というアイスブレイクは、強力な呼び込みとなった。
- ・体験型の活動が老若男女問わず、市民に求められているようにも感じられた。

4 (その他：情報共有) 15:55～16:00

- ・センターの今後の予定
2/22 (土) NPO 入門講座「NPOのための助成金講座」講師：森玲子氏 (東ボラ専門相談員)
3/2 (日) 第11回調布まち活フェスタ
3/22 (土) 地域人材養成講座「地域活動ことはじめ」講師：大町恵子氏 (若者の再出発を支えるネット代表)

5 今後の市民活動支援センター運営委員会の開催日時について

3月22日 (土) 10時00分～12時00分 第11回運営委員会

場所：市民活動支援センター活動スペースはばたき